

electro-harmonix

Stereo Pulsar VARIABLE SHAPE TREMOLO

Stereo Pulsarヴァリアブルシェイプトレモロ/パンナーをお買い上げいただきありがとうございます。Stereo Pulsarをモノラルで使用した場合、シェイプを自由にコントロール可能なトレモロPulsarと全く同じはたらきをします。加えてStereo Pulsarはステレオで使用した場合にパンニングエフェクトが得られます。パンニングエフェクトは2台のアンプ(L/R) LからRに(RからLに)音を移動させます。(Lの音量が下がるにつれRの音量が上がります。)

コントロール

SHAPEスイッチ

トレモロの波形(ウエーブシェイプ)を切り替えるスイッチです。トライアングル(三角波)、スクエア(矩形波)を選択可能です。

SHAPEノブ

トレモロの波形を変化させるコントロールです。

トライアングルモードの場合

最小(反時計回りに回しきった状態)からセンター(12時)まではコントロールを上げていくに従ってトレモロの波形は上昇の鋸歯状から三角に変化します。センター(12時)から最大(時計回りに回しきった状態)までは三角から下降の鋸歯状へと変化していきます。

スクエアモードの場合

最小(反時計回りに回しきった状態)からセンター(12時)まではコントロールを上げていくに従ってトレモロの波形は小さいパルスから矩形に変化します。センター(12時)から最大(時計回りに回しきった状態)までは矩形から大きいパルスへと変化していきます。

DEPTHノブ

トレモロエフェクトの深さをコントロールします。コントロールを時計回りに回していくに従ってエフェクトが強くなり、2時程度で最大になります。2時より上に回しますと周期的に正相と逆相の間を行き来します。

RATEノブ

トレモロエフェクトのスピードをコントロールします。このコントロールを上げていくに従ってスピードが速くなります。

RATE/STATUS LED

エフェクトオンの場合、トレモロのレートと同じ速さでLEDが点滅します。LEDが消灯している場合、バイパス状態です。エフェクトオン、バイパスはフットスイッチにて切り替えます。

INPUT

楽器を入力してください。入力インピーダンスは1M Ω です。

MAIN OUT

アンプ、別のエフェクトなどに出力してください。出力インピーダンスは1k Ω です。モノラルで使用するにはこちらのジャックに接続してください。

STEREO OUT

ステレオで使用する際にアンプ、別のエフェクトなどに出力してください。出力インピーダンスは1k Ω です。

9V

ACアダプター(DC9V、センターマイナス、100mA以上)を接続するコネクターです。

電源

9V電池(006P)、もしくは9VACアダプター(センターマイナス、DC9V、100mA以上)を使用可能です。インプットジャックにケーブルを挿しますと電源がオンになります。電池使用時には電池の無駄な消耗を避けるため、インプットジャックには何も挿さないでください。また電池を交換する際、裏パネルを外し(ネジをなくさないようご注意ください。)内部電気パーツなどにふれないよう注意しながら、電池を交換してください。